



記者発表資料

	令和 2 年 2 月 1 3 日
	経済農政局農政課
	農政
	電話 245-5756
	内線 6311

(千葉市・市原市・四街道市 同時発表)

千葉市、四街道市、市原市の農産物を使った地産地消スイーツをペリエ千葉にて限定販売 ～3市自慢の品が学生パティシエによりスイーツに変身！～

千葉市、市原市、四街道市では、3つの市域を1つの経済圏と捉え、経済分野や子ども・子育て支援の分野などにおいて、広域連携の取り組みを推進しています。

この度、ハッピー製菓調理専門学校の学生が卒業制作として3市の農産物を活用したオリジナルスイーツを考案・制作し、ペリエ千葉がコラボレーションショップとして限定販売及びPRイベントを行うことになりましたので、お知らせします。

1 趣旨・目的

「千葉から羽ばたく未来のパティシエ」を応援する目的で、連携する3市から各市の農産物を食材として提供し、地産地消をテーマにスイーツを考案。各市が生産者を紹介し、学生たちが実際に生産者を訪問。生産者の想いを通して、農産物への理解を深めることで、個性あふれるスイーツが完成しました。学生が自ら販売を行うことで、消費者へ生産者の想いをスイーツでつなぎます。

【参考】今年度の経緯（学生の企画活動等）

令和 元年	8月	3市の紹介可能食材の提案（本市からはブルーベリーを提案）
	9月	使用製品の決定、レシピ検討開始
	11月	取材・提供生産者の決定、学生による生産者訪問
令和 2年	1月	試作
	2月	卒業制作展での作品の発表



イベントポスター

2 開催概要（※詳細は別紙チラシのとおり）

(1) イベント名称

コラボレーションショップ『パティシエのたまご』2020

(2) 日時

令和2年2月15日（土）、16日（日）

(3) 会場

JR千葉駅東口改札外コンコース（ペリエ千葉本館3階メインエントランス横）

(4) 共催

株式会社千葉ステーションビル千葉支店、学校法人中村学園ハッピー製菓調理専門学校

(5) 実施内容

ア 地産地消スイーツの販売

(ア) 販売時間

11:00～なくなり次第終了

(イ) 使用した農産物

ブルーベリー（千葉市）、イチジク（市原市）、イチゴ（四街道市）

※各市の農産物につき2チームが、1品ずつスイーツを制作。（合計6品）

※制作した6品のスイーツの詳細は別紙チラシ参照

(ウ) 販売方法

スイーツを制作した学生が直接販売も実施。

(エ) 販売数

15日、16日 期間計：各300個 6種類 計1,800個

(オ) 販売価格

350円(税込)

イ PR特設ステージの展開

(ア) キャラクターによる市のPR (15日 11:30 13:30 15:30)
(16日 11:30 13:00 14:30)

かそりーぬ等3市のキャラクターが出演し、各市のPRを実施。

(イ) 表彰セレモニー (16日 16:00)

各市ごとに売切時間が一番早かったスイーツのグループを表彰。

3 市長からのコメント

千葉市産ブルーベリーを使ったスイーツ2品を市長に試食してもらいました。

<市長コメント>

どちらも層の中にブルーベリーの風味が生きていて、美味しい。

全体的にレベルが高く、コースのデザートやフィンガーフードで出ると嬉しい。



市長の試食の様子



市長が試食した千葉市産ブルーベリーを使ったスイーツ2品

4 問い合わせ

(1) 企画及び販売に関すること

(株)千葉ステーションビル千葉支店 (担当：斉藤、佐藤) 電話 227-1191

(2) 農産物及び連携に関すること

千葉市農政課 電話 245-5758

5 添付資料

イベントチラシ